

# 1. アンケート調査の実施概要

## (1) 調査目的

本市の限られた土地を有効に利用し、より住み良い魅力的なまちづくりを進めていくための「国土利用計画(大月市計画)」の策定にあたり、本市の今後の土地行政への対応策を検討する参考資料として、土地利用に関する住民の意向をより広く公平に把握するため、アンケート調査を下記の要領のとおり実施しました。

## (2) 調査概要

- ア. 宅地開発と土地利用のあり方について
- イ. 土地利用に係る今後の行政施策について
- ウ. 農地及び山林所有者の意向について

## (3) 実施方法

- ア. 調査期間 平成24年3月9日から3月26日
- イ. 標本抽出 1,500票
- ウ. 抽出方法 市内在住の住民基本台帳から無作為抽出
- エ. 配付回収 郵送による配付と回収

## (4) 回収結果

回収結果	回答数	構成比
配付数	1,500	100.0%
有効回答数	652	43.5%

地区別	回答数	構成比	地区別	回答数	構成比
笹子町	33	5%	賑岡町	86	13%
初狩町	44	7%	七保町	96	15%
駒橋1・2・3丁目	71	11%	猿橋町	131	20%
御太刀1・2・3丁目	38	6%	富浜町	95	15%
大月1・2・3丁目	11	2%	梁川町	26	4%
大月町	13	2%	合計	644	100%

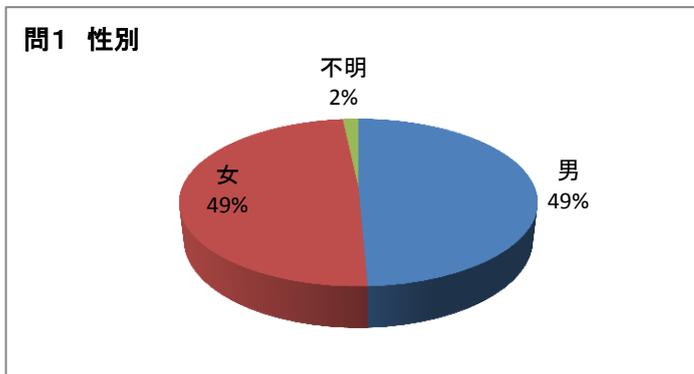
※回答者の内訳(未記入者含まず)

## 2. アンケート調査の集計結果

### (1) 回答者の属性

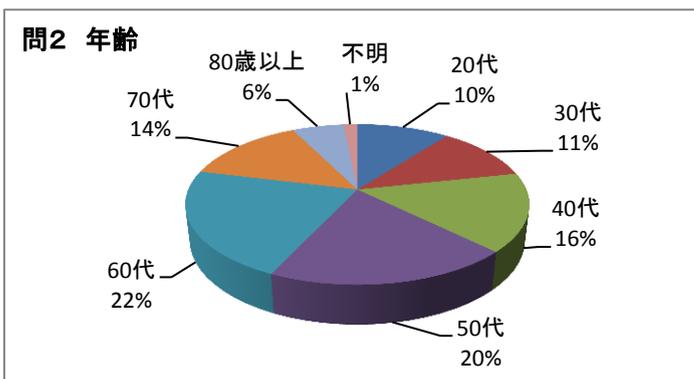
問1. あなたの性別をおしえてください。

男性、女性ほぼ同数であった。



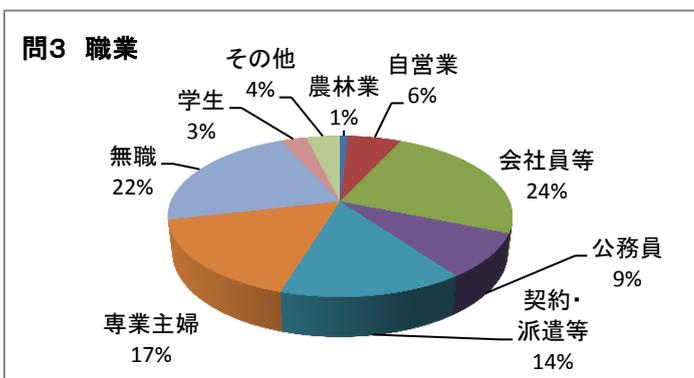
問2. あなたの年齢はいくつですか。

年齢は60歳代が22%、50歳代が20%と多いものの、各世代に幅広く分散している。



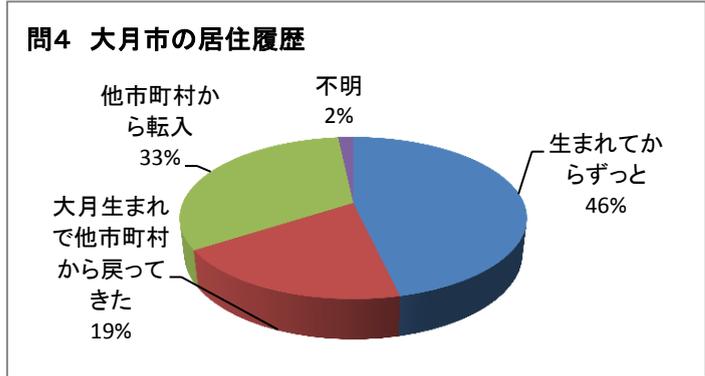
問3. あなたの職業はなんですか。

職業は、会社員等が24%と最も多く次いで無職22%、専業主婦17%の順になっている。



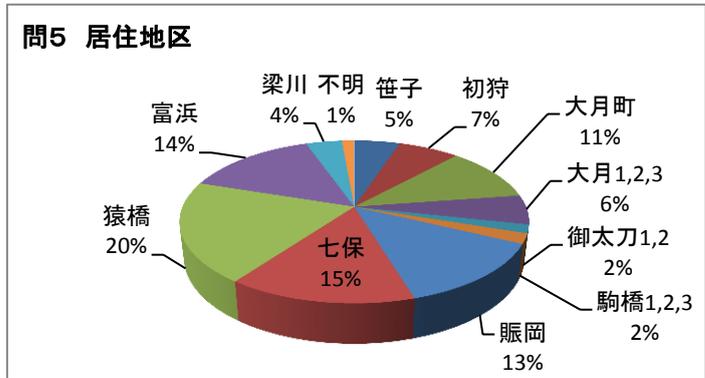
問4. あなたはいつから大月市にお住まいですか。

「生まれてからずっと大月市に住んでいる」が46%で、「生まれは大月市で他市町村から戻ってきた」が19%あり回答者の65%が大月市生まれとなっている。



問5. あなたのお住まいはどの地区ですか。

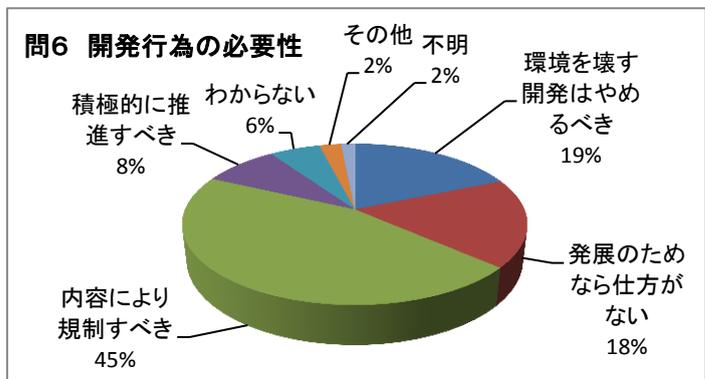
猿橋町が最も多く20%、次いで七保町15%、富浜町14%、賑岡町13%の順になっている。



(2) 集計結果

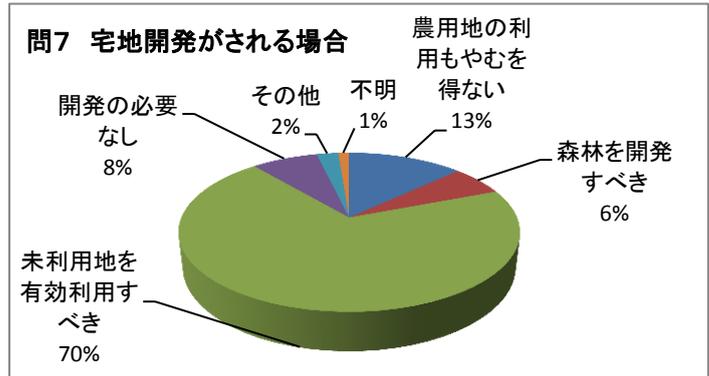
問6. あなたは開発行為(ゴルフ場や宅地造成等)などを必要と考えますか。

「開発の内容によっては規制すべき」が45%「環境を壊す開発はやめるべき」が19%と開発に慎重な意見が64%を占め、「発展の為なら仕方ない」が18%、「積極的に推進すべき」が8%と開発を容認する意見が26%となった。



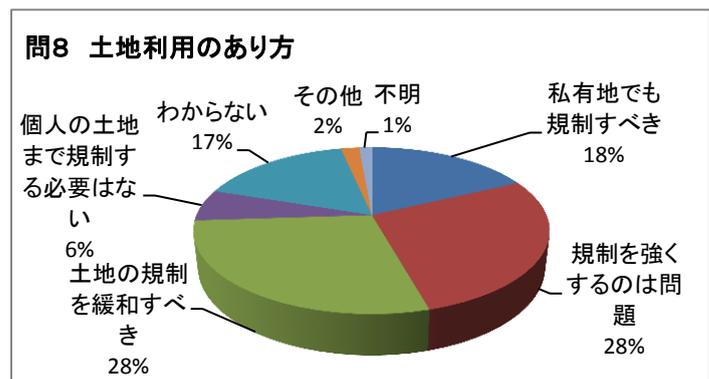
問7. 宅地開発がされる場合、あなたはどの意見に賛成ですか。

「遊休地等の未利用地を有効利用すべき」が70%、次いで「農用地の利用もやむを得ない」が13%となっている。



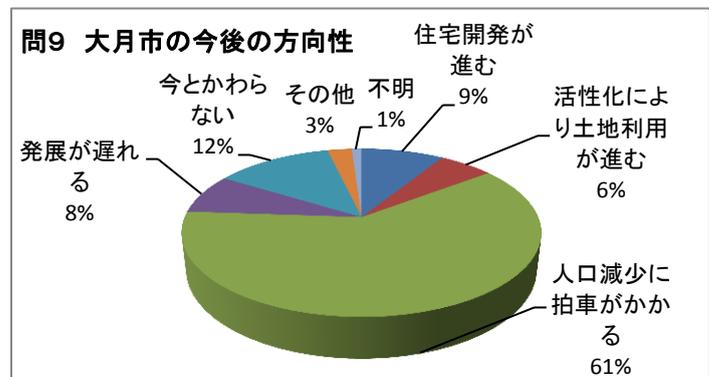
問8. 土地利用のあり方についてどう思いますか。

「積極的に土地の規制を緩和すべき」と「規制を強くするのは問題だ」という回答が28%で「私有地でも規制すべき」が18%であった。



問9. 大月市は今後どのような方向に向うとお考えですか。

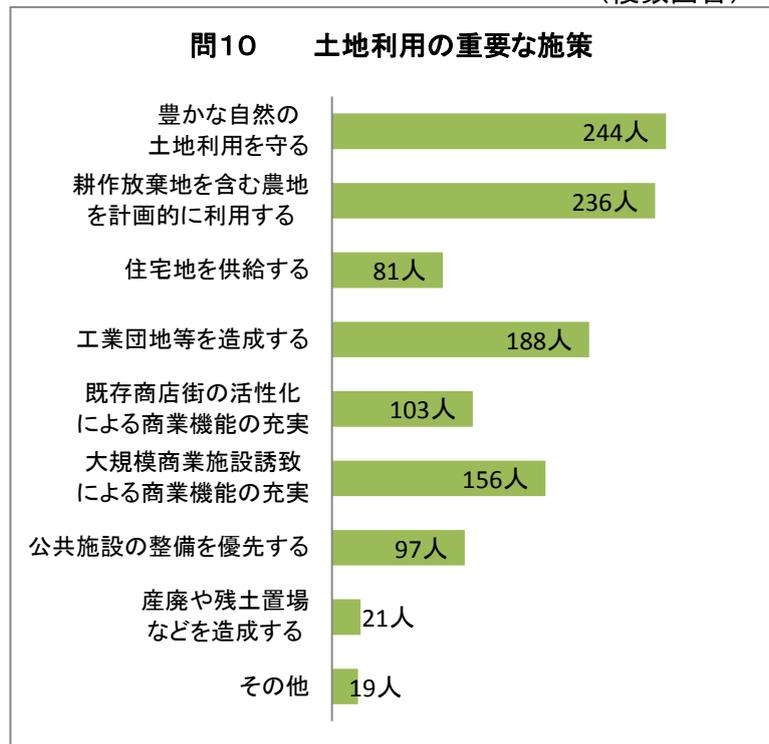
「工場等の撤退により、空き家などが増え人口減少に拍車がかかる」という回答が61%と最も多かった。



問10. 大月市の土地利用に係る行政施策のうち、あなたが最も重要と思われることを選んで下さい。

(複数回答)

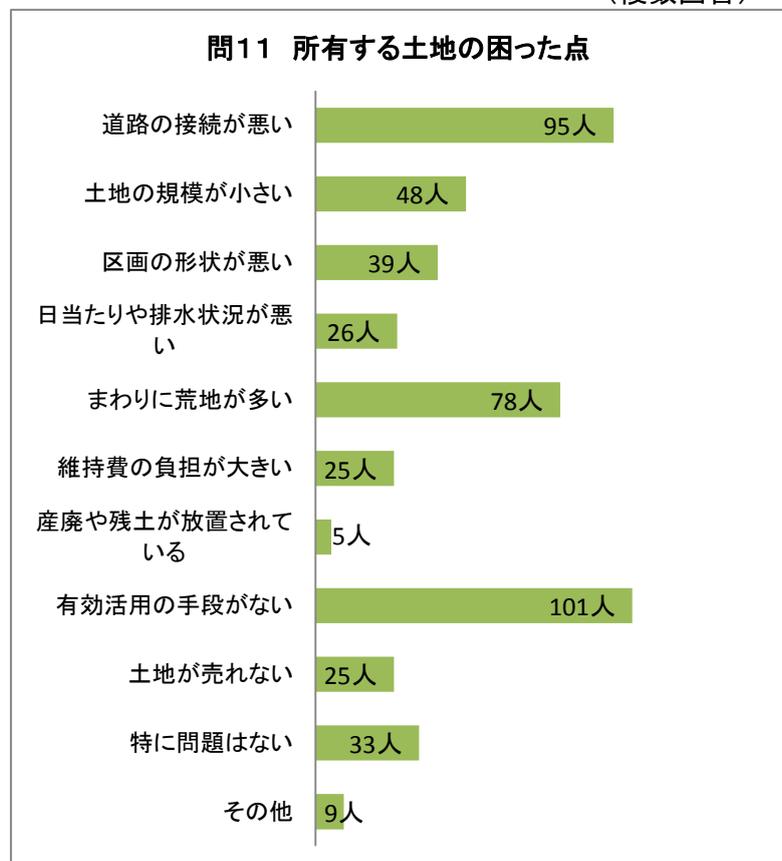
回答者653人のうち244人が「豊かな自然の土地利用を守る」と回答し、236人が「耕作放棄地を含む農地を計画的に利用する」と回答した。一方で「工業団地を造成する」が188人、「大規模商業施設誘致による商業機能の充実」が156人となっている。



問11. あなたが所有している農地又は山林について、お困りの点はありますか。

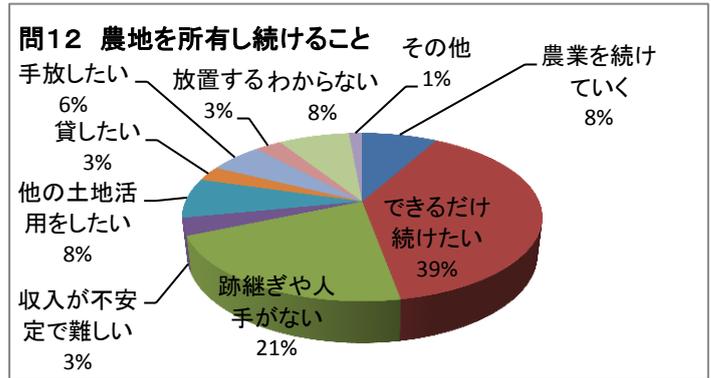
(複数回答)

回答者273人のうち「有効活用手段がない」と答えた人が最も多く101人、次いで「道路の接続が悪い」が95人、「まわりに荒地が多い」が78人となった。



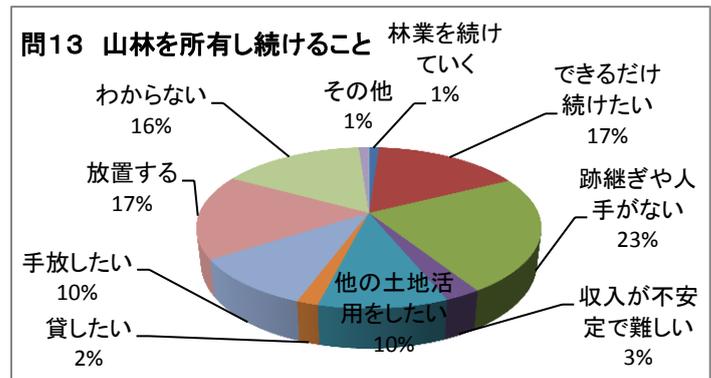
問12. 今後、農業や農地を所有し続けることについて、どのようにお考えですか。

農地を所有している210人の回答のうち「農業を続けていく」「できるだけ続けたい」と続ける意志のある人が47%で「跡継ぎや人手がない」「収入が不安定」などの続けていくのが困難である人が24%「他の土地活用をしたい」などの続ける意志のない人が20%となった。



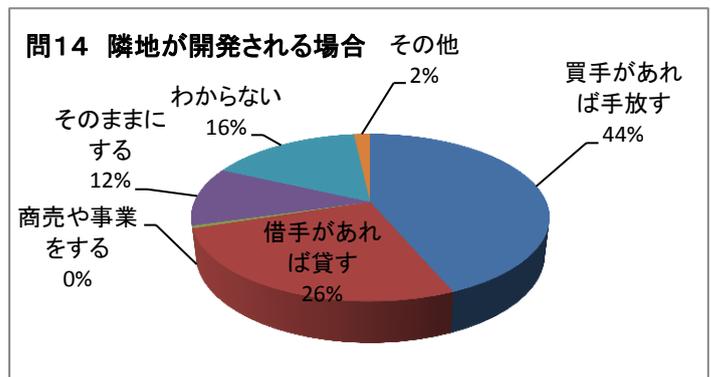
問13. 今後、林業や山林を所有し続けることについて、どのようにお考えですか。

山林を所有している人176人の回答のうち「林業を続けていく」「できるだけ続けたい」と続ける意志のある人は18%で「跡継ぎや人手がない」「収入が不安定」などの続けていくのが困難である人が13%「他の土地活用をしたい」などの続ける意志のない人が20%となった。



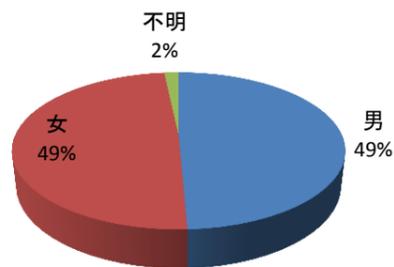
問14. あなたの農地や山林に隣りあって開発が行われる場合、あなたの土地はどうしますか。

回答者227人のうち、「買手があれば手放す」が44%、「借手があれば貸す」が26%となった。

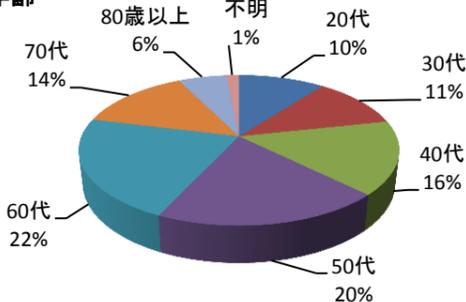


(複数回答)

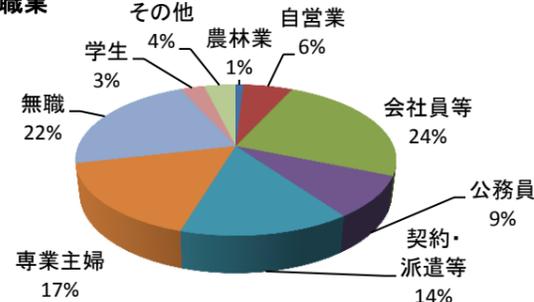
問1 性別



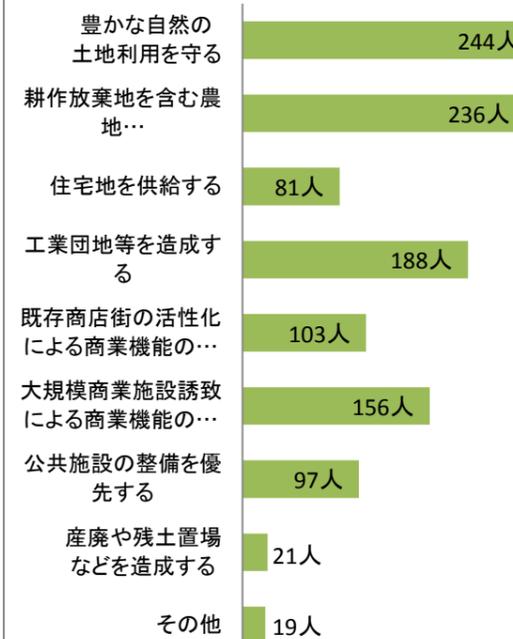
問2 年齢



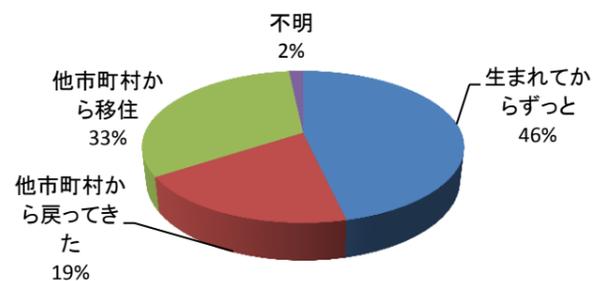
問3 職業



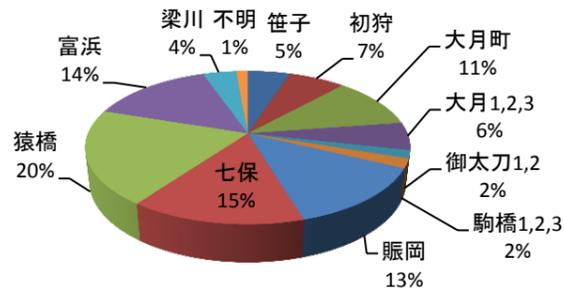
問10 土地利用の重要な施策



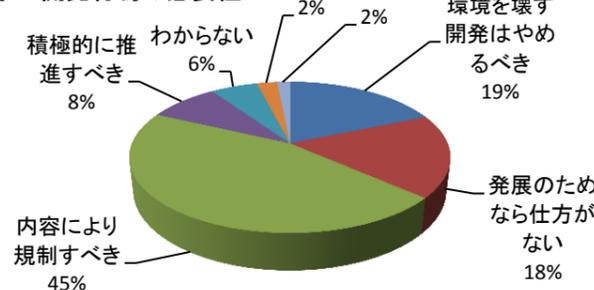
問4 大月市の居住履歴



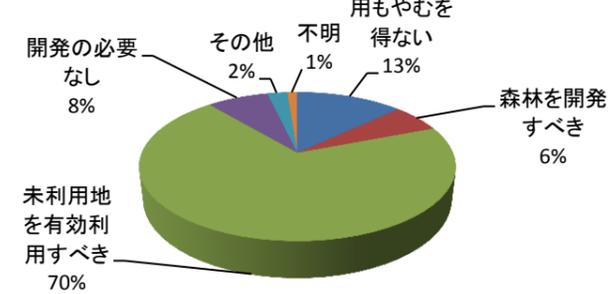
問5 居住地区



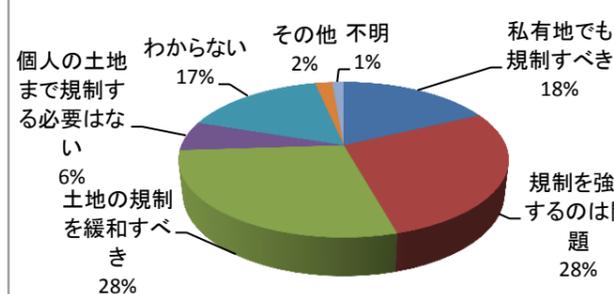
問6 開発行爲の必要性



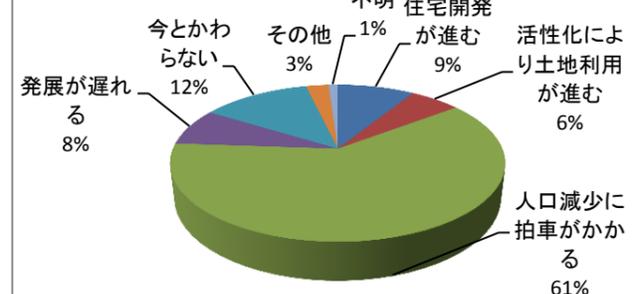
問7 宅地開発がされる場合



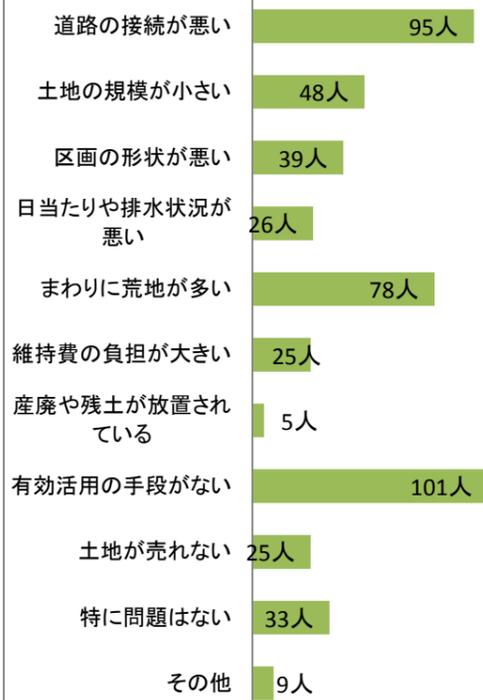
問8 土地利用のあり方



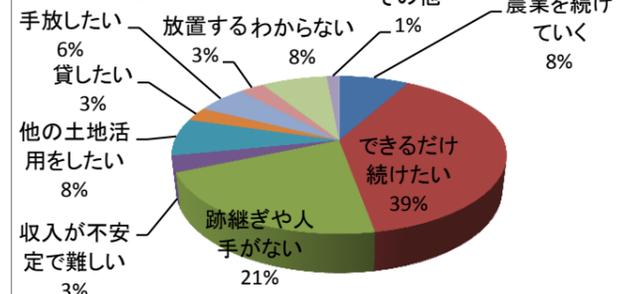
問9 大月市の今後の方向性



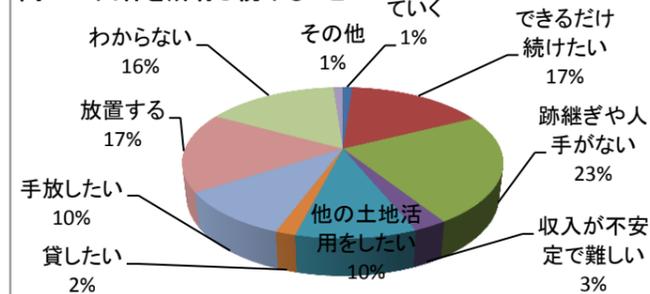
問11 所有する土地の困った点



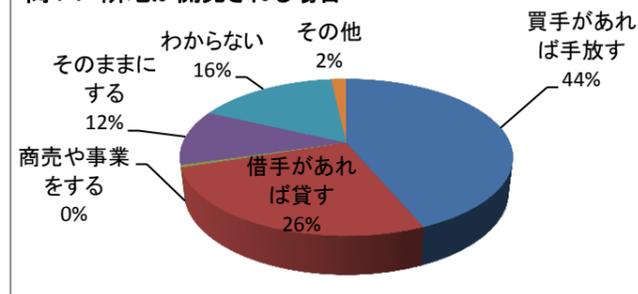
問12 農地を所有し続けること



問13 山林を所有し続けること



問14 隣地が開発される場合



### 3. 土地利用に係る住民意向調査(考察)

#### ◎ 豊かな自然環境と調和のとれたまちづくり

住民アンケート調査から、本市の将来は、「工場等の撤退などにより、空き地空き家が増え人口減少に拍車がかかる」と多くの方が予想しています。全国的にも少子高齢化や景気の低迷などを背景に人口が減少していることや、ここ数年の本市の状況を踏まえ、このような結果が出たと考えられます。

そういった状況を予測しながらも、「山林や河川などの豊かな自然の土地利用を守る」ことや「耕作放棄地を含む農地を計画的に利用していく」など、本市の貴重な財産である自然環境を有効活用していくことが重要であると考えている傾向にあります。

フリーアンサーの中でも、シャッター通りになりつつある商店街などを憂慮する意見が多く、地域経済が衰退していることを、回答者のほとんどが理解しているため「産業振興のための工業団地などを造成する」「大規模商業施設誘致による商業機能の充実」など地域経済の活性化に繋がる開発を望む声も一部あるものの、大多数は開発優先ではなく、山林や河川などを有効活用した、自然環境と調和のとれたまちづくりが重要であると考えています。

#### ◎ 耕作放棄地などの未利用地の有効活用

宅地開発においては「遊休地等の未利用地を有効利用すべき」と考えている人が多いことや、フリーアンサー中でも空き地が多くもったいないと感じている人が多く見られたこと、また、農地等土地所有者においても「まわりに遊休地や荒地が多い」、「有効活用の手段がない」という意見が多いこと等を踏まえると、未利用地が相当数あると考えられ、現在の厳しい社会情勢も考慮すると今後も一層増大していくことが懸念されます。

このような状況のなか、今後の土地利用のあり方については、新たに造成、開発するよりも現在の低未利用地を大月市に適した有効活用策を検討していく必要があると思われれます。

## 参考資料 1. クロス集計結果

問6 開発行為の必要性		環境を壊すのはやめるべき	発展の為に仕方がない	内容によっては規制すべき	積極的に推進すべき	わからない	その他	不明(空白)	
性別	男性	54	67	150	30	9	10	2	322
	女性	67	48	145	25	28	6	1	320
	小計	121	115	295	55	37	16	3	642
年齢	20代	7	9	32	6	9	5		68
	30代	15	7	39	10	1	1		73
	40代	12	24	53	6	4	4		103
	50代	26	21	68	9	3	1		128
	60代	30	25	68	10	5	4	1	143
	70代	23	20	27	11	6	1	2	90
	80歳以上	9	10	7	3	9			38
	小計	122	116	294	55	37	16	3	643
職業	農林業	1	3	1	1				6
	自営商業	1	2	10	2		1		16
	自営工業	2	6	3	3				14
	自由業	2	1	5				1	9
	サービス業	5	2	8	2	1	2		20
	会社役員	2	4	10			3		19
	会社員等	21	21	61	11	4	2		120
	公務員	5	5	41	4		3		58
	パートタイム	19	12	36	7	5	1	1	81
	契約・派遣	3	3	5	1	2			14
	専業主婦	20	19	59	5	6			109
	無職	36	29	42	17	16	2	1	143
	学生	2	4	6	2	3	2		19
	その他	3	5	9					17
	小計	122	116	296	55	37	16	3	645
居住履歴	生まれてからずっと	62	64	127	25	16	7	2	303
	他市町村から戻り	20	27	65	6	6	3		127
	他市町村から転入	40	24	103	23	15	6	1	212
	小計	122	115	295	54	37	16	3	642
居住地区	笹子	5	8	15	4	1			33
	初狩	13	5	16	2	5	2	1	44
	大月町	18	11	30	7	3	2		71
	大月1,2,3丁目	4	11	17	3	3			38
	御太刀1,2,3丁目	2	4	5					11
	駒橋1,2,3丁目	3	2	5	1	1	1		13
	賑岡町	14	23	40	6	2	1		86
	七保町	20	15	45	11	3	1	1	96
	猿橋町	16	20	70	9	12	4		131
	富浜町	16	17	41	11	5	4	1	95
	梁川町	10		12	1	2	1		26
	小計	121	116	296	55	37	16	3	644

問7 宅地開発がされる場合		農用地を 利用する	森林を開発	遊休地等を 有効利用	開発の 必要なし	その他	不明	
性別	男性	53	24	215	16	12	2	322
	女性	31	16	232	32	4	5	320
	小計	84	40	447	48	16	7	642
年齢	20代	3	4	51	8	2		68
	30代	7	7	54	4		1	73
	40代	15	10	70	2	6		103
	50代	14	8	94	9	2	1	128
	60代	24	4	97	13	3	2	143
	70代	13	5	60	8	2	2	90
	80歳以上	8	2	21	5	1	1	38
	小計	84	40	447	49	16	7	643
職業	農林業	1	1	3	1			6
	自営商業	2	2	12				16
	自営工業	3	3	8				14
	自由業	2		7				9
	サービス業		1	15	2	2		20
	会社役員	2	1	12	2	2		19
	会社員等	14	10	90	2	4		120
	公務員	10	3	41	2	2		58
	パートタイム	6	4	62	6		3	81
	契約・派遣	1	1	9	3			14
	専業主婦	16	4	79	7	1	2	109
	無職	22	8	88	20	3	2	143
	学生	1	1	13	3	1		19
	その他	4	1	10	1	1		17
小計	84	40	449	49	16	7	645	
居住履歴	生まれてからずっと	47	15	203	25	9	4	303
	他市町村から戻り	17	8	92	7	3		127
	他市町村から転入	20	16	152	17	4	3	212
	小計	84	39	447	49	16	7	642
居住地区	笹子	8	3	19	2	1		33
	初狩	11	4	24	4	1		44
	大月町	6	8	51	3	3		71
	大月1,2,3丁目	4	4	27	2		1	38
	御太刀1,2,3丁目			9	2			11
	駒橋1,2,3丁目	1	1	10		1		13
	賑岡町	12	4	65	4	1		86
	七保町	13	2	73	6	2		96
	猿橋町	15	10	92	10	1	3	131
	富浜町	13	3	60	11	5	3	95
	梁川町	1	1	18	5	1		26
	小計	84	40	448	49	16	7	644

問8 土地利用のあり方について		私有地でも規制すべき	規制を強くするのは問題	積極的に土地の規制を緩和すべき	個人の土地まで規制する必要はない	わからない	その他	不明	
性別	男性	65	92	114	17	28	6		322
	女性	49	88	69	20	79	7	8	320
	小計	114	180	183	37	107	13	8	642
年齢	20代	9	20	16	7	16			68
	30代	11	19	20	3	18	2		73
	40代	13	33	31	2	17	4	3	103
	50代	31	34	37	9	14	3		128
	60代	26	41	44	9	19	1	3	143
	70代	20	27	23	1	16	1	2	90
	80歳以上	3	6	13	6	8	2		38
	小計	113	180	184	37	108	13	8	643
職業	農林業		2	1	1	2			6
	自営商業	1	5	8		2			16
	自営工業	2	3	6		2		1	14
	自由業		3	5			1		9
	サービス業	3	4	6	3	2	1	1	20
	会社役員	3	7	7		1	1		19
	会社員等	28	37	34	4	14	3		120
	公務員	14	17	14	2	7	4		58
	パートタイム	9	25	23	6	16		2	81
	契約・派遣	1	5	4	2	2			14
	専業主婦	22	33	21	6	24	1	2	109
	無職	24	33	43	11	29	2	1	143
	学生	4	3	7	1	4			19
	その他	4	3	5	1	3		1	17
小計	115	180	184	37	108	13	8	645	
居住履歴	生まれてからずっと	51	95	81	17	53	5	1	303
	他市町村から戻り	23	34	39	8	18	3	2	127
	他市町村から転入	40	51	62	12	37	5	5	212
	小計	114	180	182	37	108	13	8	642
居住地区	笹子	4	9	9	3	7	1		33
	初狩	6	14	10	3	9	1	1	44
	大月町	14	19	14	1	20	2	1	71
	大月1,2,3丁目	7	12	12	3	2	2		38
	御太刀1,2,3丁目	4	3	2		2			11
	駒橋1,2,3丁目		6	3	1	3			13
	賑岡町	16	23	27	7	11	2		86
	七保町	16	32	29	7	11	1		96
	猿橋町	26	31	40	5	26		3	131
	富浜町	17	27	31	3	12	2	3	95
	梁川町	4	4	7	4	5	2		26
	小計	114	180	184	37	108	13	8	644

問9 大月市の今後について		住宅開発が進む	工場等の進出により土地利用が進む	空き家等が増え人口減少に拍車がかかる	発展が遅れる	今とかわらない	その他	不明	
性別	男性	33	19	195	20	40	12	3	322
	女性	25	19	197	29	42	5	3	320
	小計	58	38	392	49	82	17	6	642
年齢	20代	7	4	35	12	9	1		68
	30代	7	3	49	4	10			73
	40代	9	4	66	9	13	2		103
	50代	6	7	78	12	19	6		128
	60代	14	9	99	3	14	2	2	143
	70代	10	7	53	5	7	5	3	90
	80歳以上	5	4	13	4	10	1	1	38
	小計	58	38	393	49	82	17	6	643
職業	農林業	1	1	3		1			6
	自営商業	1		13	1	1			16
	自営工業	3	1	10					14
	自由業			5	3		1		9
	サービス業	3	2	9	3		3		20
	会社役員	1		12	1	2	3		19
	会社員等	9	8	73	11	17	2		120
	公務員	5	1	38	1	11	2		58
	パートタイム	4	5	57	5	8	1	1	81
	契約・派遣	3	1	8	1	1			14
	専業主婦	9	4	62	12	17	3	2	109
	無職	19	12	79	8	22		3	143
	学生		3	12	2	1	1		19
	その他			14	1	1	1		17
小計	58	38	395	49	82	17	6	645	
居住履歴	生まれてからずっと	21	23	204	20	26	5	4	303
	他市町村から戻り	15	7	73	9	18	5		127
	他市町村から転入	22	7	116	20	38	7	2	212
	小計	58	37	393	49	82	17	6	642
居住地区	笹子	3	1	21	4	3	1		33
	初狩	6	5	26	1	6			44
	大月町	6	2	46	6	9	2		71
	大月1,2,3丁目	3	5	19	4	6	1		38
	御太刀1,2,3丁目	2	2	4	1	2			11
	駒橋1,2,3丁目	2	2	7		2			13
	賑岡町	8	5	55	7	7	4		86
	七保町	5	2	60	9	16	3	1	96
	猿橋町	14	10	79	8	16	3	1	131
	富浜町	9	4	60	5	11	2	4	95
	梁川町			17	4	4	1		26
	小計	58	38	394	49	82	17	6	644

問10 土地利用の重要施策		豊かな自然の土地利用を守る	農地を計画的に利用していく	住宅地を供給する	工業団地などを造成する	既存商店街の活性化による商業機能の充実	大規模商業施設誘致による商業機能の充実	公共施設の整備を優先する	残土置き場などを造成する	その他	不明	
性別	男性	106	137	41	102	41	66	48	11	11	81	644
	女性	135	94	40	84	60	87	47	9	8	75	639
	小計	241	231	81	186	101	153	95	20	19	156	1,283
年齢	20代	29	21	10	9	13	30	9	2	2	11	136
	30代	26	20	13	18	11	27	11	2	3	15	146
	40代	36	19	13	36	10	29	18	2	9	34	206
	50代	51	51	16	40	21	28	20	5	3	21	256
	60代	55	71	14	49	25	23	21	6	0	22	286
	70代	34	36	9	27	17	8	12	4	1	32	180
	80歳以上	9	13	5	9	5	7	4	0	1	23	76
	小計	240	231	80	188	102	152	95	21	19	158	1,286
職業	農林業	2	2	1	2	2	0	0	0	0	3	12
	自営商業	5	5	1	5	0	4	2	2	0	8	32
	自営工業	4	8	2	6	2	2	2	0	1	1	28
	自由業	2	4	0	1	2	2	3	1	0	3	18
	サービス業	10	3	3	5	2	5	3	0	1	8	40
	会社役員	8	5	4	4	3	5	3	1	1	4	38
	会社員等	45	44	15	39	13	32	18	1	5	28	240
	公務員	21	28	8	13	5	18	7	3	4	9	116
	パートタイム	30	13	13	26	17	22	18	3	2	18	162
	契約・派遣	6	5	3	3	1	2	4	1	0	3	28
	専業主婦	45	40	11	33	20	28	14	3	1	23	218
	無職	48	59	20	46	25	22	16	5	2	43	286
	学生	6	8	0	3	7	8	2	1	2	1	38
	その他	10	7	0	2	3	3	3	0	0	6	34
小計	242	231	81	188	102	153	95	21	19	158	1,290	
居住履歴	生まれてからずっと	104	111	41	88	55	70	44	10	8	75	606
	他市町村から戻り	51	45	16	38	12	33	12	6	7	34	254
	他市町村から転入	86	73	24	61	35	50	38	5	4	48	424
	小計	241	229	81	187	102	153	94	21	19	157	1,284
居住地区	笹子	18	9	7	7	4	5	7	0	1	8	66
	初狩	18	17	7	10	9	8	7	1	0	11	88
	大月町	32	27	7	24	6	15	11	1	2	17	142
	大月1,2,3丁目	9	11	8	14	5	9	6	0	1	13	76
	御太刀1,2,3丁目	5	1	2	2	3	6	0	1	0	2	22
	駒橋1,2,3丁目	7	5	0	6	1	4	0	0	0	3	26
	賑岡町	32	23	9	25	23	19	13	4	4	20	172
	七保町	39	40	6	29	18	25	17	4	1	13	192
	猿橋町	42	41	17	38	22	37	22	7	2	34	262
	富浜町	29	42	15	30	8	22	10	1	5	28	190
	梁川町	10	15	3	3	3	2	2	2	3	9	52
	小計	241	231	81	188	102	152	95	21	19	158	1,288

問11 所有する土地の困った点		道路の 接続条件が 悪い	土地の 規模が 小さい	区画の 形状が 悪い	日当たり や排水 状況が 悪い	遊休地 や荒地 が多い	維持費 の負担 が大きい	産廃や 残土が 放置さ れている	有効活 用の手 段がない	土地が 売れない	特に問 題なし	その他
性別	男性	56	33	26	14	52	11	3	58	9	18	4
	女性	37	14	12	11	26	13	2	41	15	14	5
	小計	93	47	38	25	78	24	5	99	24	32	9
年齢	20代	6	1	2	4	5	3	1	6	1	3	2
	30代	6	3	4	1	3	0	0	6	3	2	0
	40代	8	0	3	3	6	6	1	16	1	7	2
	50代	22	12	11	2	16	3	0	24	6	6	2
	60代	24	13	11	7	22	6	1	24	5	5	1
	70代	23	16	7	7	23	2	2	21	6	3	1
	80歳以上	4	1	0	2	3	5	0	3	2	7	1
	小計	93	46	38	26	78	25	5	100	24	33	9
職業	農林業	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	1
	自営商業	2	0	1	0	1	0	0	3	1	0	0
	自営工業	7	2	0	1	5	0	0	4	1	0	0
	自由業	0	1	0	1	2	0	0	2	1	0	1
	サービス業	3	2	2	0	2	1	0	2	0	1	0
	会社役員	3	3	2	0	3	1	0	2	0	1	1
	会社員等	17	12	12	5	16	7	2	23	3	4	2
	公務員	8	5	3	0	6	1	0	10	1	4	0
	パートタイム	10	4	4	3	3	1	1	10	3	3	1
	契約・派遣	2	0	2	1	1	1	0	2	0	1	0
	専業主婦	18	6	6	3	10	3	1	14	5	8	2
	無職	16	11	5	8	23	7	1	21	8	8	0
	学生	2	0	0	1	3	1	0	3	1	1	0
	その他	4	0	0	3	2	2	0	3	0	1	1
小計	93	47	38	26	78	25	5	100	24	33	9	
居住履歴	生まれてからずっと	60	29	20	16	53	13	2	63	14	16	5
	他市町村から戻り	11	10	10	1	12	4	1	18	3	9	0
	他市町村から転入	19	6	6	8	11	8	2	18	7	8	4
	小計	90	45	36	25	76	25	5	99	24	33	9
居住地区	笹子	3	5	2	1	6	2	0	7	2	1	2
	初狩	9	2	3	2	3	0	0	3	2	1	0
	大月町	17	5	3	6	15	6	1	13	5	3	3
	大月1,2,3丁目	5	3	3	2	2	0	0	3	1	0	0
	御太刀1,2,3丁目	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	駒橋1,2,3丁目	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	0
	賑岡町	6	6	4	2	6	5	1	12	1	7	1
	七保町	17	10	7	7	19	4	1	27	5	4	1
	猿橋町	11	8	4	4	8	3	2	11	3	10	1
	富浜町	15	5	8	0	10	3	0	11	3	5	0
	梁川町	9	2	4	1	8	1	0	11	1	2	1
	小計	93	47	38	26	78	25	5	100	24	33	9

問12 農地を所有し続けること		農業を 続けて いく	でき る だけ 続 け たい	跡 継 ぎ が な く 難 しい	収 入 が 不 安 定 で 難 しい	他 の 土 地 活 用 を し た い	他 人 に 貸 し た い	早 く 手 放 し た い	手 を 入 れ ず 放 置 す る	わ か ら な い	そ の 他	
性別	男性	8	45	26	6	10	5	9	6	7		122
	女性	9	34	19	1	6	1	3		8	3	84
	小計	17	79	45	7	16	6	12	6	15	3	206
年齢	20代	1	2	1		3		1	1	3		12
	30代		3	2	1	2	2			1		11
	40代	1	9	2	1	1	3			4		21
	50代	2	20	11		3		2	2	2	2	44
	60代	7	21	10	1	5	1	5	3	1		54
	70代	4	19	13	4	1		2		2		45
	80歳以上	2	7	6		1		1		3	1	21
	小計	17	81	45	7	16	6	11	6	16	3	208
職業	農林業		3		1	1						5
	自営商業		2					1				3
	自営工業		4	2			1	2				9
	自由業	1	3					1				5
	サービス業		1	1	1	1		1		1		6
	会社役員	1	2			1	1		1	1		7
	会社員等		13	10	1	2	3	2	5	3		39
	公務員	1	9	3		1				1		15
	パートタイム	2	6	2	1	2				3	1	17
	契約・派遣		3			1						4
	専業主婦	4	14	8	1	1	1	3		2	1	35
	無職	7	18	19	1	3		2		5		55
	学生	1				3						4
	その他		3		1						1	5
小計	17	81	45	7	16	6	12	6	16	3	209	
居住履歴	生まれてからずっと	11	48	28	5	11	2	7	2	8	1	123
	他市町村から戻り		16	6		2	3	3	2	3	1	36
	他市町村から転入	6	17	10	1	3	1	2	1	5	1	47
	小計	17	81	44	6	16	6	12	5	16	3	206
居住地区	笹子		5	6	2					1	1	15
	初狩	1	12	2						1		16
	大月町	1	10	5		7	1	2	1	2	1	30
	大月1,2,3丁目		1	2		2		1				6
	御太刀1,2,3丁目							1				1
	駒橋1,2,3丁目		1	1			1					3
	賑岡町	3	12	5	1	1	1	1	1	2		27
	七保町	2	15	11	3	2		3	1	2		39
	猿橋町	4	10	9			1		1	5		30
	富浜町	4	11	1		2	1	4	1	1		25
	梁川町	2	4	3	1	2	1		1	2	1	17
	小計	17	81	45	7	16	6	12	6	16	3	209

問13 山林を所有し続けること		林業を 続けて いく	できる だけ 続け たい	跡継 ぎが なく 難し い	収入 が不 安定 で難 しい	他の 土地 活用 を したい	他人 に貸 し たい	早く 手放 した い	手を入 れず 放置 する	わから ない	その 他	
性別	男性	1	18	25	5	11	2	9	19	12	1	103
	女性	1	10	15		7		9	11	15	1	69
	小計	2	28	40	5	18	2	18	30	27	2	172
年齢	20代		2	1		3		2	2	4		14
	30代		1		1		1	2	1	2		8
	40代		1	1		1	1	2	4	9		19
	50代	1	7	9		5		4	9	2	1	38
	60代		10	8	2	5		5	8	4		42
	70代		6	15	2	3		1	6	3	1	37
	80歳以上	1	2	6		1		1		4		15
	小計	2	29	40	5	18	2	17	30	28	2	173
職業	農林業		3									3
	自営商業		1		1			1	1			4
	自営工業		2	3			1	2	1			9
	自由業		1			1		1	2			5
	サービス業		2							1		3
	会社役員		2			1			1	2		6
	会社員等		2	8	2	4	1	5	6	4		32
	公務員		2	2		2			5	2		13
	パートタイム	1	2	2	1	1		3	3	6		19
	契約・派遣		3	1						1		5
	専業主婦		2	8		3		3	4	5		25
	無職	1	5	15		3		2	7	6		39
	学生		1			3		1				5
	その他		1	1	1					1	2	6
小計	2	29	40	5	18	2	18	30	28	2	174	
居住履歴	生まれてからずっと	1	16	24	3	14		9	16	20	2	105
	他市町村から戻り		7	5	1	2	2	3	7	3		30
	他市町村から転入	1	6	10		2		6	6	5		36
	小計	2	29	39	4	18	2	18	29	28	2	171
居住地区	笹子		3	5				1	1	4		14
	初狩		4	2		1			1	3		11
	大月町		4	4		3		6	5	3	1	26
	大月1,2,3丁目			2		1		2	1	1		7
	御太刀1,2,3丁目							1				1
	駒橋1,2,3丁目						1					1
	賑岡町		6	5		1		2	3	4		21
	七保町		5	11	2	3		1	7	3	1	33
	猿橋町		4	6	2	3		1	2	8		26
	富浜町	1	3	3		3		4	3	1		18
	梁川町	1		2	1	3	1		7	1		16
	小計	2	29	40	5	18	2	18	30	28	2	174

問14 隣地が開発される場合		買手があれば手放す	借手があれば貸す	商売や事業をする	そのままにする	わからない	その他	
性別	男性	61	34	1	14	18	2	130
	女性	35	25		12	17	2	91
	小計	96	59	1	26	35	4	221
年齢	20代	6	4	1		3	1	15
	30代	7	3		2	3		15
	40代	11	9		2	4		26
	50代	21	13		4	6	2	46
	60代	27	19		6	3		55
	70代	16	9		9	13		47
	80歳以上	8	3		3	4	1	19
	小計	96	60	1	26	36	4	223
職業	農林業		1		2	1		4
	自営商業	5						5
	自営工業	6	3			1		10
	自由業	1			2	2		5
	サービス業	4			2		1	7
	会社役員	5	1			1		7
	会社員等	20	18	1		3		42
	公務員	4	7		2	2	1	16
	パートタイム	8	2		2	9		21
	契約・派遣	3	2		1			6
	専業主婦	13	12		5	3	1	34
	無職	25	13		7	10	1	56
	学生	3				2		5
	その他		1		3	2		6
	小計	97	60	1	26	36	4	224
居住履歴	生まれてからずっと	58	35	1	15	21	3	133
	他市町村から戻り	16	15		3	5	1	40
	他市町村から転入	21	10		8	9		48
	小計	95	60	1	26	35	4	221
居住地区	笹子	6	7		1	3		17
	初狩	7	4		5	2		18
	大月町	14	13		2	6		35
	大月1,2,3丁目	8	1					9
	御太刀1,2,3丁目	1						1
	駒橋1,2,3丁目	1	2					3
	賑岡町	10	6	1	4	4	1	26
	七保町	13	11		7	8		39
	猿橋町	17	5		3	8		33
	富浜町	16	5		3	1	1	26
	梁川町	4	6		1	4	2	17
	小計	97	60	1	26	36	4	224

## 参考資料 2. フリーアンサー集計

- 1 大月市は交通の要衝であるが地価が高額でありながら土地が狭く東西に長い行政効率の悪い地域である。この状況を十分に生かした活性化策を考えると、それぞれの地域特性を的確につかんだ行政指導が求められる。人が利便性を感じられるエリアと癒しを求めるエリア等に色分けをすることも必要だと思う。
- 2 バイオ発電所、水力発電所、風力、太陽光発電などを開発する
- 3 過去21年間、固定資産税を過剰徴収された。この税は申告制ではないため行政詐欺行為で防止できなかった。他の行政区へ引越したいができないでいる。このような被害を受けないため山林等は手放したいが買い手がいない。
- 4 災害に強い街づくり、土地利用を推進していくべきである。大月市は平地がほとんどない。そこでないものねだりをして始まらないので、ある自然を活用する(生かす)方向で土地活用すべきだ。今後増々高齢化が進む。そこで遊休農地を利用して家庭菜園等をして健康増進を計る。そんな取組を拡大すべきだ。
- 5 早く大月駅北側の開発を進めてほしい。(人口増加になる開発、箱物はダメ)
- 6 山林・農地で生計が立てられる地域ではない。土地の利活用を推進するためには進入路等の整備が先。住民の生活が安定し定住人口が増えることが先。
- 7 無理に都市化する必要はなく、自然を生かした土地利用(農村・ハイキング、釣り、リラクゼーション)のイメージを伸ばす。企業誘致も難しいと思われるので工業団地も好ましくない。大月駅北側の興和跡地の有効利用を!
- 8 鹿、猿、猪等に作物を荒らされ閉口しています。
- 9 県内最大の面積を有しながら活用方法に施策、政策に欠いている。
- 10 農業は第一に考えていくべきだと思います。農地で作物を作る方向で行ってほしいです。空き地、空き家を放置しているのは安全面でも好ましくありません。改善を願います。若い人が住みたくなる大月市になってほしいです。子ども減が非常に心配です。
- 11 興和の跡地が空き地になっていてもったいないと思う。例えば野球場、できれば「アウトレット」などが建ってくれば嬉しいのですが・・・更地のままでなく何か人が集まる様な建物があれば大月はもっと活性化すると思う。
- 12 積極的に土地活用を行い、他の地域からの企業を誘致し新たに市内に本拠を置く企業に対しては、期間を限定して法人市民税の減免等を行い、市内の活性化を図るべきである。
- 13 東北地内における震災ガレキの受入れを考えてみたらいかがでしょうか。十分な検討(調査)は必要ですが市内の国道や高速道路のアクセスの便を含め協力できるのではないかと思います。その後の土地利用を含め早急に検討する価値があると考えます。
- 14 農道の整備をしてもらいたい。
- 15 鉄道の中央線に近い場所ですが猪と猿が出ますので何にも作れない。困いをして何十万というお金をかけるのも大変です。なんとか対策をお願いいたします。
- 16 大月市は人口がどんどん減っているのです。積極的に開発すべきですが環境を壊すことは困ります。道路事情も悪く、畑に行くにも人しか通れない。荒れていて自分の畑に行く道もない状態です。
- 17 避難場所を決めてほしい。
- 18 廃校になった校舎や校庭の利用について、大規模な公開討論会を複数日開いてほしいです。とても大事な問題だと思います。
- 19 土地(主に遊休地)の利用について、地主と小作人との間の賃貸関係が難しい状態にあります。市のよき条例はありませんか。地主(全く無料) 小作人(地代全くなし)が現状です。
- 20 大月駅北側の再開発を実施し、大規模病院を誘致、福祉施設の誘致により、自然豊かな大月の魅力を活かしたまちづくりにより雇用確保、人口増加、を図る。新道地域の市所有地を活用した道の駅の建設。
- 21 高齢化社会に向けた土地利用(開発)を迫られているのでは。山間地に住んでいるため、高齢者に大変だし、1つにまとめることでコミュニティとか生きがいになるのでは。
- 22 閉校した学校の建家、グランド等教育関係に活用できないかご検討下さい。又は地域とご相談下さい。よろしく申し上げます。
- 23 家の中にこもらず、友人、老人、若者たち、子供たち全員での楽しみができるようになってゆきたいまちにしたいです。
- 24 自然災害等に備えた、道路整備(区画整理、5m道路、消火栓、防火水損の新設、整備)
- 25 何度も言いますが、効果の低い土地活用や計画は無意味だと思う。何か特化して高い効果が求められるとしたら、安心、安全、充実した医療、最高な防災をメインにして、このような街であったら引越してきたいと言われるような土地活用を考えた方が良いと思う。
- 26 森林を整備して活用していく事
- 27 (1)現在買い物不自由。商業施設を作る。(2)桂川全域をカヌーのメッカにする。

- 28 都心よりの近さを利用しておじいちゃん、おばあちゃんの家に帰ってきたホット安心、お落ち着けてのんびりできる場所野菜が近くに作ってあってそれを利用して食べれる、採れるなど。
- 29 旧来の自然を利用した公園など必要(費用減)人工的な公園など不用と思う。
- 30 細かい規制をかけない
- 31 ガレキ処分の受入れ
- 32 猿、鹿、猪の有害によって農業はできない。
- 33 廃校になった小中学校の講堂(体育館)を有料で開放し、フットサル、バスケット、室内テニスの練習場にすれば雨の日も付添いの保護者も楽になる
- 34 2世帯、3世帯同居が減っている今、団地等住むところは必要だが家賃が高い。せめてもう少し安く借りれる住まいを欲しいと思う。せっかく東京に近く特急も止まる駅があるのに家賃が高いため他市を利用することに不便さを感じる。
- 35 皆が興味を持って楽しく遊べたりする憩いの場所がほしい。(例:ドンキホーテ、ユニクロ、マック、バイクング、ボーリング場、カラオケなど)駅前をアーケード通りなどにして活気強くしてほしい
- 36 大月市は税金が高いと言われています。それは、市民が他の市へと移住するから人口が減少しているからなのでしょう。土地を有効に使い、住んでくれる住宅や商業が盛んになれば他の土地から人が移り住んでくれるかもしれませんね。大月市のために市役所のみなさん頑張ってください。
- 37 山間地でも作れるものを選び(薬草、山わさび等)農業者の自立が可能になれば放置される畑も少なくなると思う
- 38 山林を所有している人の山林の手入れが不十分であるため、家の日当たりが悪く悩んでいます。
- 39 空き地を利用、県外からの高齢者を受け入れ福祉施設の拡大し、市管理のビジネス化(市内の個人施設は高すぎ安心さがない)関東全域を受け入れ体制で臨むべき
- 40 優良企業を増やして人口を増すこと
- 41 農地を少し持っているが、猪、猿等が多く作物が作れない状況が多く、農業を続けていくことができるのかなんとかしてくれ
- 42 ・災害時に孤立する地域があるということは土地の活用ができないことにつながる。・広葉樹林を増やすこと。・谷が多く橋が多くなっている。土地活用と同時に点検を望む。
- 43 観光サービス施設を充実させ(道の駅、温泉施設等)東京方面の人が日帰りで気楽に足を運べるドライブスポットとして発展できる街づくりをしてほしい。大月はドライブスポットと成り得る良い面がいくつもある。
- 44 都市計画区域を見直し有効に活用してほしい。
- 45 農振の見直し
- 46 土地の有効な利用や活用は最も大切な事だと思いますが、民間同士ではなかなか話し合いがまとまりません。行政指導をした利用・活用が最も早く進む方法かと思います。
- 47 遊休地や山林、農地などを利用して実のなる木や野菜のブランドを作って〇〇狩りや加工食品にして販売したり体験できるようなプラン作りなど観光の一部に取り入れられるようにしてはどうでしょうか。また、大月は働き口がないのもっと高齢化が進んでいくと思われます。そのためにも企業の誘致にもっと力を入れて欲しいです。そのためにも土地の規制をもう少し緩和したほうが良いかと思います。
- 48 ・子育てするにふさわしい土地の活用・学ぶこと、遊ぶことができる土地の活用・働ける場所が豊かな土地活用・健康のための医療が期待される土地の活用・生きがいをもてる為の工夫に利用できる土地の活用・土地と人生、深くかわり展開してゆくものだと思います。良い知恵を絞り市の発展に結びつけてください。・空き地がありそこに住む人がいれば行政はその活用に創造的叡智を絞ってほしいと願います。
- 49 ①ウェルネスまたは近くに民間と協力して宿泊施設を造り夏季に大学等に低価格で開放する。テニスコート音楽施設などなど②大学を誘致する県内外を問わず土地を提供、駅北側など、民間企業を誘致する。③浅利橋西側の山の開発利用。
- 50 大月駅の利用者は多いはずなので、利便性を考えて駐車場の増加をすればいい。(商店街の活性化は不可能に近い。東京へ行く始発点としては特急も止まる大月駅は最適)
- 51 雇用の確保を計れる土地活用
- 52 畑、家の周囲山があり山林の手入れなど地主がせず日当たりが悪く年々住みにくくなってきた。地主に木を切ってくれと頼んだら1000平米ぐらいの山を買えというので値段を聞いたら300万円だと言われた。これでは話にならない。
- 53 東京からものすごく近いのに経済や人口など発展がないのにびっくりする。ウェルネスパーク、etc、宮崎ジブリなどに安価で事務所を貸して。大月市などをバックボーンに映像を入れてもらう。
- 54 まずは道路の整備が必要。最低でも4トラック等が不自由なく通行できるくらいの道路幅が必要と思われる。せっかく高速道路があるので利点を生かしていない。まあ、山岳地であり開発しづらいと思うが、大月バイパス及び産業発展のため道路整備が必要だと思います。
- 55 企業の誘致に積極的になってほしい。
- 56 平らな土地柄ではないので、農地は自給自足とするために残しておきたいと思う。山林は手が入らず木が伸び放題で荒れている。森林浴等自然を生かした活用があればよいと思う。山を管理できる人材がほしい。
- 57 公共施設の計画

- 58 猿、鹿、猪が多いので昔のように犬の放し飼いをしていた。40年前にもどしてもらいたい。
- 59 太陽光発電の促進(空き地等の利用)
- 60 特になし。どうせやらないんだから、要望なし。
- 61 経済が不安定な現状で宅地を造成したり、工場を誘致したとしても10年後には荒廃しているかもしれない。目先の土地活用を考えるのではなく、今後継続的に利用可能なものを考えていかなくてはならないと思う。(大月市の急速な人口減が物語っている)大月市は山ばかりなので木による保水力を考えないといたるところで七保で起きた深層崩壊が起こり得る可能性がある。
- 62 大月駅近くの大きい空き地の有効利用。大きい商業施設がなく活気がない(遠くまで買い物に行かなければならない現状、人が散って行っている)ので集客できる大きい商業施設ができるとうれしいです。(人も仕事も税金もアップすると思います)
- 63 大月駅北側に大月中央病院を移転すれば利便性が向上し、市民以外の患者も増え、増収につながる。老朽化している病院を建て替える立地として最適であると思う。
- 64 市ですべてにかかわるのではなくどのようにしてか地域に任せていくといい。それらに対して市でも支援可能なかぎりしていく。
- 65 初狩駅うらの万楽園の道路を直してほしい。笹子駅前も整備。初狩駅前駐輪場を造ってほしい。
- 66 平地が少ない大月市で大月駅の北側の空き地は貴重。お金のないのはわかりますが、あそこを利用して収益の増加を図ることは考えられると思います。田野倉の発展は駐車場があるからです。
- 67 透明性を保つこと
- 68 市内に仕事が少ない為、人口の減少は、どんどん進むので、何でもいいから会社に来てもらえる様にしてほしい。買い物くらい市内ですませられる商店街にしてもらいたい。
- 69 ゆりが丘は災害に強い住宅地として販売したのだから、住民が不安だと思ふことは最後まで責任をもって対応してほしい。(不安事項に関して常に誠実に対応してほしい)
- 70 大月駅の北側は駐車場以外にも活用していく必要があると考える。
- 71 人口減少に伴い手が入らなくなり荒れている農業放棄地の活用を考えたい。
- 72 土地の利活用は、これからの大月市の目指すべき町の姿を明確にしたなかで決定すべきだと思います。この街の姿に向け市の総合的な施策を立案し政策推進お願いします。豊かな自然を守り、長く住み続けられる町を目指してください
- 73 高速のインター近くに駅を置きまわに工業団地を作る。(企業が来やすい)
- 74 国益の観点から、外国人(特に中国人)に売ることには特に慎重にすべきであるとする。
- 75 野菜、植木の枯枝など、畑で燃やしたいけれどそれができない。木炭やごみが必要(畑・土)。少し煙が出ると周りがうるさい。
- 76 大月駅北側の土地を活用してください
- 77 道の駅みたいなものを造って自然の野菜(地域でとれたもの)を売る)
- 78 まず、学校の存続。学校がなくなればどんどん人は離れていく。まず、大月ICと上野原ICの中間地点の鳥沢あたりにスマートICを誘致し、工場や住宅地を造成していく。仕方なく今年から住むことになったが、富浜中をなくならせるには早すぎ、大月第1中、富浜中は残し道路等で活性化。必ず早く実行してほしい。学校にお金をかけるべき。どうするかよい報告を期待しています。このままだと大月はなくなると強く思います。中学生も大人になったら住みたくないと言っています。
- 79 空き家を市で管理して貸し出す。
- 80 現時点では遊休地が多く見られ野菜や果樹等の畑等として活用して「道の駅」等の施設の計画をして首都圏等の観光拠点にする。将来的には規制を緩和して工場誘致や宅地造成をして人口を増やす。
- 81 農地が真木川傍らにあり台風で浸食され台風、大水がでるとたび浸食される。見にはきてくれるが修復してくれない。
- 82 観光農園の造成。道の駅を造る。
- 83 できるだけ自然を残して安心して住めるよう利用、活用を図って欲しい。
- 84 土地の利用、活用については、それに伴う接続道路等の整備が急務であり、狭小道路が多く拡大の余地が少ないのが難である。学校統廃合に伴う跡地利用を早期に考えた方が良いのでは。自然と一体化したテーマパーク。
- 85 大月市の8割は森林なのに有効利用されてないと思う。
- 86 大月駅北の空き地がもったいない。
- 87 最近知り合いが家を建てたが裏が山になっていて家を建てるのに裏を何メートルも空けないと造れないという話を聞きました。そういうことはもっと早く詳しく説明してほしい。不親切であると思う。
- 88 公聴会等をもちいて所有者の話を聴く機会を設けてもらいたい。
- 89 自宅から徒歩10分程度の所に高齢者が野菜を作れるくらいの畑があるとよい。
- 90 空き地があったらお年寄りや子供たちに貸して体力づくりなどに使ってほしい。
- 91 NPO、NGOなどの環境に配慮した活動を行っている団体と協力し農地や山林がそのままあるべき姿として活用すべきである。山林は針葉樹から広葉樹林へ移行すべき。農地は環境負荷の少ない自然農などを推奨すべき。よって大月市が特色ある町となる。

- 92 大月市は働くところが少ないため若者が都会に出ていき、次第に過疎化して畑や山林が荒れ放題、安定して生計できる町にしてほしい。
- 93 稲作だけでなく果樹等でも、自由に栽培したいが、いろいろ制限があり厳しい環境である。
- 94 せっかく野菜を作っても、いのしし等に荒らされ食べられないことが多くなってきている。
- 95 東京都内や他県の友人が大月市に遊びに来て案内できる観光スポットが無く、ショッピングもできない。いつも恥ずかしい思いをしています。何か良い市になるようにして欲しいと思っています。
- 96 行政と民間がともに共通の課題で積極的な意見を出し合って、どの地区が観光地向きかこの地区は交通の利便性などで企業地に適しているか、話し合いの場が必要だと思います。これ以上大月市の人口が減らないような政策をお願いしたいです。また、大月市は80%が山だからその自然の利用、木材、水、発電利用など多くあると思います。
- 97 農地等遊休地を利用して野菜等産地直売できるような道の駅など市内にないので、あったら私たちも利用できると思います。市内の直売所は駐車場が狭いと思います。
- 98 ・山登りの人が休む所、駅近くにお茶をするところなど ・山を利用したソーラー発電 ・スポーツ施設 ・川を利用した発電 ・魚の養殖 ・間伐材の利用
- 99 都心に近いことを活かして細かい制約はなくして、役所も集客のために営業をすることが財政的にも反映すると思うが桂川ウェルネス、鳥沢エコの里など、花の里、いやしの里として。都心へそして山梨から外にいる人達に呼びかけが必要かと思う。
- 100 20年住んで変化なし。引越してきたときは20～30年前の日本に戻ったような気がした。今は特に期待していない。ただ、駅を中心に何とか行政の力で買い物など店を充実し、住みやすい市にしてもらいたいと願っている。
- 101 学生が安心して友達とおしゃべりできるスペースがない。魅力のない街です。買い物はどうにあきらめています。
- 102 遊休地を何かに利用できないものでしょうか。例：工場とか
- 103 家の近くの土地を貸してくれるなら利用したい
- 104 農業による発展は難しいと思う。日本が産業、第1次から第2次、第3次と移り変わる中、発展させていくと視点で考えると第1次産業を推し進めていくメリットはすごく少ない。大月市は農地が多く山が多い土地だと思う。山を削るのは難しいが農地の有効活用は可能かもしれないと思う。後シャッター街をどうにかすべきだと思う。
- 105 まわりに遊休地や荒地が多い。農地に固定資産税を宅地並みに課税を
- 106 道路整備を道が狭く、周りの畑は草だらけ、休んでいる農地が多すぎる。若い者は農業なんかしないです。
- 107 地元で生活できるほどの収入が得られないから自分の土地があっても手を入れず放置するのが仕方がない
- 108 自然を破壊したり産業廃棄物が出る恐れのある事業、または大月市の財政に赤字を持ち込むようなことはやめてもらいたい。例：水道事業や下水道事業
- 109 土地を手放したいと思っている人の土地を国有化、または県有化などにできたらいいと思います。
- 110 雑草だらけの空き地や農地を大月市で把握しているとは思えません。利用したい方もいるはずですし市でも活用のチャンスがあるのではないのでしょうか。
- 111 都心から1時間で田舎は大月市しかない。この田舎を大事にして開発(工場、大規模商業施設等)を積極的に進めていく。
- 112 学校を統合し廃校がいくつもあがるが、利用・活用がされぬまま5年近くそのままである。市民に聞く前にあたりまえの現状を官のあななたちが解決してからアンケートをとってもらいたい。
- 113 災害時に必要となる広い土地確保
- 114 公共交通網の整備が欠かせないと思います。市の面積が広く山間地を有しているので従来の民間企業のみ頼っていたのでは超高齢化社会に対応できません。
- 115 真木小金沢林道(ハマイバ～大峠)間は市街から近距離であり道路整備もされているが交通量がほとんどなく静寂な空間がある。秋の紅葉、冬の雪景色、春の新芽の時期等四季を通して川の音鳥のさえずり等が聞こえる数少なくなった貴重な場所の一つではないだろうか。このままそっとしておきたい。
- 116 市内でなにか買い物をしようとしても用が足りず都留市まで出向いて行っているのが現状です。田野倉あたりの商店街が市内にもあれば良いと思う。空き地を利用しての開発を期待します。
- 117 産業廃棄物や建設残土置き場の造成には賛成できかねます。がれきの処理等の受入れはやめていただきたい。
- 118 土地の売買に関しての手続きを簡略化してほしい
- 119 使っていない田畑は枯草などの処理をきちんとする。